

神奈川県立茅ヶ崎西浜高等学校で 「SDGsに関する授業」を実施しました。

株式会社セブン-イレブン・ジャパン(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:永松文彦、以下:セブン-イレブン)は、コンソーシアム教育の一環として、神奈川県立茅ヶ崎西浜高等学校の生徒の皆さまにオンライン出張授業を実施致しました。

今回は、セブン-イレブンのSDGsの取り組みの中から「食品ロス削減」と「プラスチック対策」の取り組み事例を中心に紹介。

セブン-イレブンは、今後も学校や行政、地域社会と連携を深め、キャリア教育への支援をはじめ、SDGsの取り組みを推進して参ります。

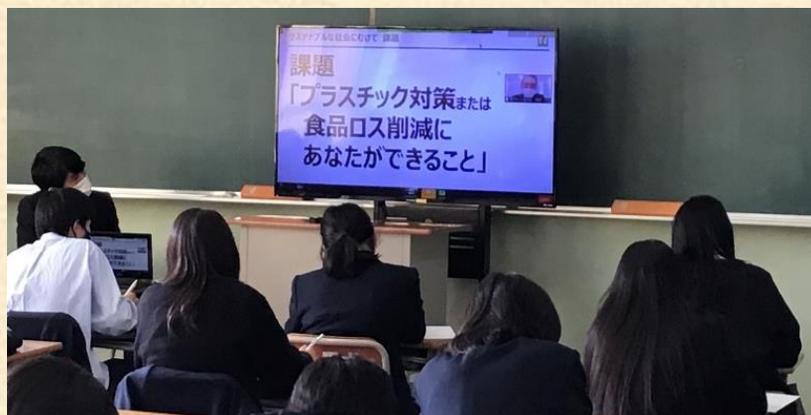
茅ヶ崎西浜高等学校

総合的な探究の時間

持続可能な社会を目指して



2021年12月16日(木)
 (株)セブン-イレブン・ジャパン



【実施概要】

日程:2021年12月16日(木)

会場:神奈川県立茅ヶ崎西浜高等学校とオンラインで実施

参加:1学年(9クラス)の生徒約360名、セブン-イレブン社員4名

内容:「食品ロス削減」と「プラスチック対策」など、セブン-イレブンのSDGsの取り組み

【ご感想】

「セブン-イレブンが食品ロス削減、プラスチック対策など、さまざまなSDGsの取り組みをしている事がわかった」

「回収したペットボトルから、新たなペットボトルが出来るという話は印象に残った」

「食品ロス削減やプラスチック対策について、学んでみたい、考えてみたい。」



関連情報

・神奈川県立茅ヶ崎西浜高等学校ホームページ

<https://www.pen-kanagawa.ed.jp/chigasakinishihama-h/>

